

【専門教育関連科目/健康と健康障害の理解】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
疾病治療論Ⅳ		必修	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
森川三郎他	教員控室	kango	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	疾病治療論Ⅳでは、小児疾患・老年疾患・女性疾患・精神疾患の症状・診断に必要な検査及び治療、予後について学ぶ。疾病治療論Ⅰで学んだ疾病治療論総論及び病理学・感染免疫学・栄養代謝学・薬理学などの知識を活用し、症状や検査、治療が人体や生活に及ぼす影響について理解する。また、臨床で経験する頻度の高い疾患を中心に現在行われている診断治療について学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク				
学習上の助言	解剖学及び生理学的な知識・考え方を常に念頭に置いて予習復習を行うことで、より効率的に学習ができる。				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・専門分野(2)小児看護学<1> 小児概論・臨床看護総論(系統看護学講座)/医学書院 ・専門分野(2)精神看護学<1> 精神看護の基礎(系統看護学講座)/医学書院 ・専門分野(2)老年看護学 病態・疾患論(系統看護学講座)/医学書院 ・専門分野(2)母性看護学<1> 母性看護学概論(系統看護学講座)/医学書院 ・専門分野(2)母性看護学<2> 母性看護学各論(系統看護学講座)/医学書院 [5冊指定] 				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床病態学 総論、1～3巻/編:北村 聖 他/スーヴェルヒロカワ ・ハリソン内科学 第5版/日本語版監修:福井次矢、黒田清/メディカル・サイエンス・インターナショナル/2017 				
外部教材	なし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	臨床的に重要な疾患についての基本的な知識と考え方を理解し、説明することができる			NS(5)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	精神疾患(1) (担当:森川) 精神疾患の診断・分類方法について学習する。 統合失調症について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
2	精神疾患(2) 気分感情障害について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
3	精神疾患(3) 神経症・心身症・症状精神病について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
4	老年疾患(1) (担当:榎本) 高齢者の特徴について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
5	老年疾患(2) 高齢者に多い疾患について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
6	老年疾患(3) 高齢者に多い疾患の治療について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
7	女性疾患(1) (担当:都留市立病院産婦人科医) 症状・徴候・主要疾患の概略について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
8	女性疾患(2) 婦人科系疾患(子宮内膜症や子宮筋腫など)について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
9	女性疾患(3) 婦人科系疾患(子宮癌や卵巣腫瘍など)について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
10	小児疾患(1) (担当:佐野先生 ほか) 症状・徴候・主要疾患の概略について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
11	小児疾患(2) 消化器疾患、呼吸器疾患等について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
12	小児疾患(3) 出生前・新生児の疾患、循環器疾患について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
13	小児疾患(4) 代謝・内分泌疾患、腎・泌尿器疾患、神経疾患について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
14	小児疾患(5) 感染症、血液疾患、腫瘍について学習する。	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	

【専門教育関連科目/健康と健康障害の理解】

15	疾病治療論Ⅱ～Ⅳまとめ (担当:保坂) 疾病治療の展望と看護学への期待 試験に向けて (森川)	講義	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1			
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照						
達成度評価							
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	0	0
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	定期試験は講義全体について実施する。				試験問題について講義の内容を踏まえて解説する。 必要に応じフィードバックの時間をしっかり確保する。
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	本科目における連絡・調整を行う看護教員:森川 三郎						
教 員 の 実 務 経 験	1～3回の担当は精神科臨床看護20年以上の経験を有する。 4～15回の担当は豊富な実務経験を積んだ医師である。						
実 践 的 授 業 の 内 容	各回とも臨床経験に基づいた診断・治療についての講義を行う。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・当科目は複数の教員が單元ごとに授業を担当するオムニバス形式となっている。 ・科目担当者は医師もしくは看護師としての実務経験を積んだ教員である。 ・新型コロナウイルス感染症のまん延状況などの社会情勢によって、シラバスは再度変更される可能性がある。 						